

皆満寺通信

第34号

法語

大切なことは 目に見えないんだよ

法語に思う

近年は様々なものが数値として見えるようになってきました。様々なものが可視化され、自分の位置を知るのに役立つこともあれば、かえってその数字に囚われてしまうなんてこともよくあります。

コロナウイルス感染症が流行って3年。少しでも安心して参拝できるようにと本堂に空気清浄機を入れて2年半ほどでしょうか。空気をきれいにしてくれ、汚れも感知してくれる優れものですが、お香をたいたり焼香をするたびに、空気の汚れを感知したりPM2.5の濃度が高いと警告されます。仏徳を讃嘆するための香華であるのに、皮肉なものです。

数値として目に見えるようになった香りは、健康を害するものとして警告されます。しかしその場で焚かれたお香は本来数値化できない、また出来ても意味のない、そういうものではないだろうか。

目に見えなくても確かにそこにあるものがある。そんなものを可視化しよ

うとするとかえって大切なものが見失われてしまう。よくよく気を付けたいものです。

報恩講円成のご報告並びに御礼

昨秋の報恩講には、多くのご門徒よりお力添えを頂き、ほぼ例年通りの報恩講をお迎えすることが叶い、コロナ禍にもかかわらず多くのご門徒にご参詣いただき、お勤めさせていただくことができました。誠に有難うございました。

コロナウイルス感染症の流行以降も報恩講を休むことなく、しかもほとんど依然と変わらぬ形でお勤めさせてきていただけたのは本当に皆様のご理解、お力添えと役員方々のご尽力の賜物であります。あらためて感謝申し上げます。

コロナ対策で以前よりも席数を減らしはしましたが、日曜ということもあり、午後から雨予報というあいにくな空模様にも拘わらず13日は多くのご参詣をいただき満堂になりました。



13日は福井県鯖江市より真宗證誠寺派新門であられる藤原智之師にお越しいただいて、證誠寺派の歴史を交えながらご法話いただきました。



宗祖親鸞聖人ご誕生 850 年 立教開宗 800 年慶讃法要

50年に一度お勤まりになるもうひとつの御仏事である慶讃法要、1973年以来50年ぶりにいよいよお勤まりになります。

慶讃法要ご懇志ご納入のお礼

14日は例年通り稲沢市より善慶寺ご住職の住田昭信氏にお越しいただきました。住田先生にご法話にお越しただくようになって四半世紀ほど。その前は先代の住職である故石梁氏にお越しいただいていたいました。まだ幼かったお孫さんにあたる昭信氏のお子様たちとのエピソードを交えながらお話しただいていたころのお姿に近頃似て見えたように思います。覚えておられるご門徒おられるでしょうか。



以前のように午前お法話を終え、お齋を共にし、午後からも聴聞するということはコロナ対策としても難しくなりましたが、伝統的なお齋の面影のある助六弁当お齋をお同行でもあるお寿司屋さんに作っていただいています。

本年の報恩講も変わらずお勤めできるようにお迎えしていきたいと思います。その節には何卒よろしく願います。

昨秋の報恩講志と同時に皆さまにお願い申し上げましたご本山の慶讃法要志勧募に際し、642名のご門徒より1,926,000円のご懇念が寄せられました。お陰様で当寺へのご依頼を超過完納させていただくことが叶いました。誠に有難うございました。厚く御礼申し上げます。ご報告させていただきます。

2023年4月8日(土) 第1期法要御満座団体参拝

知多地域の真宗寺院29ヶ寺で4月8日(土)の第1期法要御満座へ団体参拝いたします。コロナ禍の取り組みで席数は29ヶ寺でわずか290席、当寺割り当て分は20席、長尾の春祭りも重なる日程ですが、ご都合よろしい方は是非一緒に春の京都にお参りに出かけてみませんか。ご希望の方は同封の申込用紙にてお申し込みください。

宗祖親鸞聖人 **850th**
御誕生 **800th**
立教開宗
真宗大谷派（東本願寺）

書院改修工事完了のご報告



ちょうど一年ほど前から取り壊しが始まった書院の改修工事はぎりぎり昨秋の報恩講に完成が間に合いました。



本堂でのご法事後にご歓談いただける和室や、お茶の用意や4人ほどまでであればお使いいただけるキッチンも整えることができました。



ご法事等だけに限らず様々にご利用いただければと思います。ご希望ございましたらお問い合わせください。

🌸 南無阿弥陀仏

人と生まれたことの意味をたずねていこう

寺テラス開催

4月30日(日)15時より

蓮華院さんと皆満寺にて

新型コロナウイルス感染症の流行により開催を断念してから丸3年、「寺テラス」再始動です。

この寺テラスというイベントは、お寺に集う人たちが「こことからだがほっとする場を創り上げ、普段の生活の中で疎かになっていた大切なことを想うひと時を作りたい」そんな願いから企画が始まりました。

地域の魅力を再確認したい、誰でも安心して食べるということや、食品ロス、ゴミの問題についても考えていくきっかけになりたい。そんな手作りのイベントです。

写経等のブース、空手の演武やヨガ、「てラジオ」というトーク企画、ジャズや吹奏楽アンサンブルなどのライブ、キャンドルナイトなどの企画が予定されており、キッチンカーなども出店します。お時間あればぜひお出かけください。



前回の皆満寺キャンドルナイトの様子

第51回
親鸞聖人御誕生会のご案内

6月9日(金)
東海市芸術劇場
午後1時半より

満たんヨガ

毎月最終月曜日
午後7時半から9時まで

講師 新美成果さん
参加費 1,000 円 (高校生以上)

慶讃法要がお勤まりになる機縁は親鸞聖人のご誕生です。お釈迦様にも「花まつり」というお誕生を機縁とする御仏事がありますが、親鸞聖人にも毎年のご誕生を機縁にお勤めする御仏事があります。それがご誕生会です。

知多半島内にある29カ寺の大谷派寺院がそろってお迎えするようになり今年で51回目。今年は同朋大学教授であられる安藤弥先生にお越しいただきまして、「中世知多半島地域の真宗」という視点も交えてお話しいただきます。入場無料。どなた様にもご聴聞いただけます。ぜひお出かけ下さい。

定例の催し

彼岸会

仏教讃歌 春のミニコンサート
3月21日(火)10時

～さんかの会～

讃歌と仏語を楽しむ会
毎月第2、第4金曜日

～皆画の会～

絵と仏語、折り紙の会
毎月第1金曜日 (第3又は第5に変更の場合有り)

どちらも午後1時半から4時頃まで
会費: 1回100円 (おかし代)

【後書き】

★5月からコロナウイルス感染症も5類に移行することが決まりました。神社やお寺でも稚児行列が各地で戻りました。だんだんとコロナ以前の世の中に戻り、コロナ禍で少し遠くなった感のある人と人との距離が少し戻ると良いですね。◆まだ稚児行列をするかは今後の状況を見ながら決めていくことになりますが、皆満寺としての宗祖親鸞聖人のご遺徳に改めてお会いする行事である「宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要」をいよいよ来年5月にお迎えいたします。お彼岸の頃に改めて皆様にご案内申し上げますので、その節には何卒お力添えのほど宜しくお願い致します。

「皆満寺通信」 第34号

2023年2月27日発行

〒470-2339

愛知県知多郡武豊町下門137

真宗大谷派 皆満寺

住職 永尾圭吾

TEL 0569-72-0435

FAX 0569-72-0740

URL <http://www.kaimanji.or.jp>

Mail jinguzan-137@kaimanji.or.jp